



少しずつ暖かくなってきました。

昨年の今頃は、娘の初めてのピアノの発表会で連弾をするために、不安いっぱい練習をしていました。今年は2回目なので、昨年以上に楽しめています！

曲は、アメリカの作曲家ルロイ・アンダーソンの

「The syncopated clock」(ゆかいな時計)

「Syncopate」とは、音楽用語で切分法ともいい、リズムや拍をずらして意外感やノリ・メリハリをつける手法のことだそうです。私は、JAZZが好きなので、後ノリの感じがとても心地よくて楽しく、娘と二人でうまく弾けたときは、毎回、「イエーイ！」と言っています。

子供の頃、少しだけピアノを習って、すぐにやめてしまいましたが、今、こうして、娘と楽しめていることに心から感謝です。

ピアノを習いたいと言ってくれてありがとう。

近所にピアノの先生がいてくれて、ありがとう。

たくさんの刺激をありがとう。

さて、今月のお花は、木蓮、こぶしの花を爽やかな雰囲気です仕上げました。

事務長 高橋 圭位子